



ROKKO NEWS

http://www.rokkorugby.com

特定非営利活動法人
六甲クラブ

特別号

エディー JAPAN の情熱を注入! the Captain

廣瀬俊朗氏来る!!

2月28日
六甲中・高

トオスポーツ振興くじ助成事業、
六甲ラグビークリニック

NPO法人六甲ラグビーの地域貢献活動のひとつ「六甲ラグビークリニック」が2月28日、神戸市灘区の六甲中・高校グラウンドで行われ、地元の小中学生、高校生までの約1000名が参加した。特別講師として、ラグビーW杯・エディー日本の「精神的支柱」になった廣瀬俊朗選手(東芝フレイブルーパス)が参加。実技では基本練習を中心に、座学ではW杯のエピソードを盛り込みながら、「真のキャプテン像」を熱く語った。

「きょうはみんなと会うのをメッチャ楽しみにしてました。ヨロシク!」
日本代表28キャップの廣瀬選手に少し緊張気味だった生徒たちを前に、関西弁で切りだした廣瀬選手。アップから生徒の中に入りコミュニケーションを取っていく。約20人の六甲クラブのメンバーもサポートする形で参加した。

いくつかのグループに分かれて、パスなどの基本スキルを中心に進んでいく。廣瀬選手は各グループを回りながら気づいたことをアドバイスしていく。
「ラグビーは考えれば考えるほど楽しくなるスポーツ。ただ練習をこなすんじゃないやなくて自然と考えるクセを付けていくと絶対に上手くなる」



「インミング」…。わずかな時間にも「みんな始まった頃よりかなり上手くなっていますね」と廣瀬選手は目を細めていた。
次は会場を教室に移しての座学。六甲クラブ理事長・中島誠一郎とのトーク形式で、自分の中高生時代からラグビー人生を熱く語ってもらった。

全国屈指の公立進学校・大阪府立北野高校出身から慶大理工学部に進学と文字通り「文部両道」を歩んできた廣瀬選手。参加者と同年代の中高生時代はどんな生活をしていったのか興味をひかれるところだ。
「朝6時に起きて1時間予習。行きかえりの電車で勉強。学校の授業は予習ができてから、知らないことを集中して聞いていた」そんな毎日過ごしていたそうだが、「やり続けることが大事ですね。10時間を目標にできなかったら8時間でもやる。自分が決めたことを貫いてやるのが大事ですね」と学生たちに語りかけていた。

次は「真の主将について」。高校、大学、東芝、日本代表と、主将を歴任してきた廣瀬選手の「主将としての分岐点」は、2010年、東芝の主将に就任した時の動きがよくなり、廣瀬選手は「社会人になると自分より上手で強い選手がいて吸収していく。や外国人選手、年上の選手がいてまとめようとするのが大変でした。その経験から、人のまねをするのではなく、自分を見つめて直し、周りの意見を聞きながら自分らしい重要さ」「仲間とのコミュニケーション」を大切にしていくことだ。

仲間を信頼して仲間の心も考えながらレスチャーを受けながらチームを作っていく。「最初からお前はアカシ、という話し方ではなく、長所を褒めながらコミュニケーションを取っていくこと」パスを出すためながらコミュニケーションを取っていくことだ。
廣瀬俊朗 (ひろせとしあき)
1981年大阪生まれ。豊中、Aなどを経て07年に日本代表入り。4中↓北野高↓慶大。ポジションはリ。エディージョーンズHCが率いるSO・WTB。ラグビーは5歳の時から始める。慶大から04年東芝に入る。15年W杯のジャパンイブリングパス入り。07年には主将の精神的支柱。そしてチームに就任。09年にはトップリーグを支える出場機会はなかったが、予選リーグ優勝を果たす。代表クラブ3勝に大きく貢献した。日本代表としては、高校日本代表、U19、日本通算28キャップ。173cm、85kg。



「朝6時も自分を信頼してくれる」。廣瀬選手の話に瞳を輝かせて聞き入る生徒たち。日本代表でのエピソードも混じった「ジ・キャプテン」の話はラグビーだけでなく、今後の人生に大いに役立つはずだ。質問コーナーで今年を漢字で表現すると?との問いに、廣瀬選手は黒板に「忍」と書いた。実は3日前の2月25日に現役引退を発表したばかりだった。

「ワールドカップで日本ラグビーの歴史を変える。日本代表の選手たちが子供たちの憧れの存在になる。試合でスタンドが満員になるこれらの目標が実現できた。本気で満足しています。最高のラグビー人生でした」。
最後に生徒たちから花束を受け取った廣瀬選手は「今後もラグビー普及活動に携わっていききたい、2019年のワールドカップ日本大会に向けてもっと盛り上げていきたい。また皆さんと会える日を楽しみにしています」とこれからの意気込みを述べた。
限られた時間ではあったが、廣瀬選手の飾らない人柄や経験談に、生徒たちが吸収したものは大きかった。
六甲クラブは今後もこうした地域貢献活動を継続していく。

スポーツ振興くじ助成事業
toto

エディー日本の秘話に興奮!

姫路で廣瀬選手・荒木コーチがトークライブ



NPO法人六甲クラブなどが主催するラグビー日本代表・廣瀬俊朗選手と、日本代表メンタルコーチ・荒木香織さんによるトークライブ「なんのために勝つか〜ラグビー日本代表・JAPANWAYの「心」を支えた2人〜」が、2月28日、姫路市の姫路キャッスルホテルで250人以上の聴衆を集めて行われた。W杯で歴史的3勝をあげたエディー日本のエピソードを盛り込みながら、代表メンバーの「心の奥」をたっぷり語り、ラグビーだけでなくあらゆる面で「心の鍛え方」の重要性を熱く語りあった。

社会生活でも活躍するユニットが満載!!

W杯イングランド大会で、目標の8強には届かなかったものの、予選リーグ3勝という快挙を成し遂げ、日本ラグビーの歴史を変えたエディージャパン。その「精神的支柱」といわれた廣瀬俊朗選手と、五郎丸選手のゴールキックでの「ルーティン」をともに作り上げた、選手たちの心の支えとなった「メンタルコーチ」として一躍注目を浴びた荒木香織さんとのトークライブは、廣瀬選手とは慶大ラグビー部時代の友人で六甲クラブOBでもある林周一郎氏の軽妙な司会のもと、終始笑い絶えない濃密なものになった。

初めはボードでお互いを分析。廣瀬選手は荒木コーチを「アッサリして無理がない・裏付けがあるアプローチ・やつてみればオハサン」と紹介。荒木コーチは廣瀬選手を「人の話を聞く姿勢がある・コンディションが良くても悪くても努力を惜しまない・足が遅いのにジャパンのBK」と互いをユーモアたっぷりに紹介していく。

日本人特有の勤勉さに着目して「あのエピソードもより奥深いものに。じめとムチ」を使い分けたエディージョデオカメラを止めて、荒木コーチが来場者だけに明かすマル秘トークに、廣瀬選手も「え、マジですか?この話、今初めて聞きました!」と目を丸くする姿に会場も大爆笑だった。

2月25日に現役引退発表をした廣瀬さん。「これからもラグビーの普及活動に携わっていきたく、選手たちの環境条件を上げていくために選手会を立ち上げていきたいし、またビジネスの面でも海外に出たりして色々なことにチャレンジしていきたいです」とこれからの夢を語った。

「うわっ。もうこれは思い出したくないですね〜(苦笑)。昨年はこの練習が168日間ありました。」(廣瀬選手)。「5時スタートですから、選手たち

は実際4時30には起きなきゃいけないんです。」(荒木コーチ)。「でもスタップはこの時間以上にエディーさんの要求や多くの準備をしてくれている。だから僕らも頑張れた」(廣瀬選手)

荒木香織 (あらかき かおり) 1973年京都府生まれ。京都女子中・高から日本大学時代は短距離陸上選手としてインターハイ、国体などに出場。その後スポーツ心理学を学び、ノーサンアイオ

プレーヤー・サポーターも募集しています!

個人後援会員	団体・法人会員	ユニフォームロゴ・スポンサー
年間会費 2,000円	年間会費 1口10,000円 (原則2口以上)	年間50,000円〜(要相談) (原則2年契約)
<p>予定している特典</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会報の送付 ・試合、行事などの案内 ・ファンの集いの案内、優待など 	<p>予定している特典</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試合、行事などの案内 ・後援企業(団体)交流会 ・企業(団体)広告の掲載 ・ファンの集いの案内、優待など 	<p>予定している特典</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジャージ・パンツなどにロゴ ・団体、法人会員と同等の特典 ※詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせは 特定非営利活動法人 六甲クラブ サポーター会員募集事務局(担当:山崎秀子) お問い合わせはEメールにてお願いします。 e-mail:rokkoclub@hct.zaq.ne.jp FAX:079-243-1156

サポーターの年会費と特典内容

- ◆ 大学を卒業、関西の企業に就職、配属が関西になった
- ◆ クラブには様々な職種の間が集まります。関西でクラブチームをお探しの方がいますか?
- ◆ トップリーグ、社会人チームを引退したラグビープレイヤーという新たなカテゴリーでプレーを続けませんか?
- ◆ 大学に入学したが、体育会に入らなくてもラグビーがしたい
- ◆ ラグビー人気にもう一度本格的にラグビーがやりたくなった
- ◆ クラブの多くのメンバー選手が指導いたします。
- ◆ もう一度熱い情熱燃やしませんか!

お問い合わせは rokkoclub@freeml.com

No rugby, No life

～2016年度 新入部員募集中!～

ブログ、フェイスブックでも随時募集中です。

洗練されたクリアな味、辛口。

SUPER "DRY"

Asahi アサヒビール

ビール 飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。のんだあとはいりサイクル。すべては、お客さまの「うまい!」のために。アサヒビール株式会社